



2021年2月12日

各位

会社名 株式会社 ミダック
 代表者名 代表取締役社長 加藤 恵子
 (コード番号: 6564 東証・名証第一部)
 問い合わせ先 取締役経営企画部長 高田 廣明
 (TEL.053-488-7173)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正致しましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,430	1,579	1,527	846	63.92
今回修正予想(B)	5,509	1,750	1,715	932	70.35
増減額(B-A)	78	170	187	85	
増減率(%)	1.4%	10.8%	12.3%	10.1%	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	5,213	1,495	1,446	795	63.44

(注) 当社は、2019年9月14日付で普通株式1株につき3株の割合で、2020年2月1日付で普通株式1株につき普通株式1.3株の割合で株式分割を行いました。2020年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

新型コロナウイルス感染症感染拡大による経済活動が停滞する経済状況であったものの、自社が保有する多数の処理施設と許可の優位性を発揮することで、廃棄物の受託量確保に努めてまいりました。

また、中間処理施設については積極的な営業活動による稼働率の向上を目指すとともに、最終処分場については受託量の拡大及び単価の高い廃棄物の受注に注力してまいりました。

なお、最終処分場におきましては、期初の計画に基づいた搬入を進めており、搬入量が計画値から乖離することがないよう搬入制限に努めております。

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響の見通しにつきましては、依然として予断を許さない状況が続くと思われるものの、第3四半期の連結業績を踏まえて2021年3月期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上